

# 安城市内景況調査結果 (2023年7月～9月)

<多くの業種で厳しい状況が続く>

1. 調査対象 対象企業数 会議所役員・会員事業所 100企業
2. 調査対象時期 2023年7～9月期  
(1)前年同期(2022年7～9月)と比べた今期の状況  
(2)今期と比べた来期(2023年10～12月)の先行き見通し
3. 企業数内訳

	製造業	小売・卸業	建設業	サービス業	その他	計
企業数	22	20	25	23	10	100
構成比	22.0%	20.0%	25.0%	23.0%	10.0%	100%

安城市内の今期の業況判断DIを詳しく見ると右記の表のとおり、△14.0ポイントとなり、業況が悪化していることが分かる。また、来期についても多くの業界が業況悪化を予測しており、今後も厳しい状況が続いていくと予想される。

	前年同期比 (前回)	前年同期比 (今回)	来期の 見通し
業況判断	0.0	△14.0	△7.0
売上高	△9.2	△14.0	△8.1
売上単価	△7.1	△11.1	△9.4
資金繰り	△6.1	△13.1	△4.1
借入難度	0.0	△5.4	△4.4
収益状況	△9.1	△12.0	△17.2
雇用人員	△9.2	△13.3	△6.1

凡例▶ 30以上 10を超える 10～△10 △10を超える △30以上

		全 産 業											
		製 造 業		小 売 ・ 卸 業		建 設 業		サ ー ビ ス 業		そ の 他			
前 年 同 期 対 比	業 況 判 断	△14.0		△13.6		△35.0		△12.0		△4.3		0.0	
	売 上 高	△14.0		△22.7		△20.0		△16.0		△4.3		0.0	
	売 上 単 価	△11.1		9.1		△15.0		△28.0		△4.5		△20.0	
	資 金 繰 り	△13.1		△27.3		△10.5		0.0		△4.3		△40.0	
	借 入 難 度	△5.4		△13.6		0.0		△4.0		0.0		△10.0	
	収 益 状 況	△12.0		△27.3		△15.0		△12.0		4.3		△10.0	
	雇 用 人 員	△13.3		9.1		△27.8		△16.0		△13.0		△30.0	
来 期 の 見 通 し	業 況 判 断	△7.0		9.1		△10.0		△20.0		△8.7		0.0	
	売 上 高	△8.1		4.8		△20.0		△12.0		△8.7		0.0	
	売 上 単 価	△9.4		13.6		△15.8		△24.0		△10.0		△10.0	
	資 金 繰 り	△4.1		9.1		△16.7		△8.0		0.0		△10.0	
	借 入 難 度	△4.4		4.5		0.0		△4.0		△15.8		△11.1	
	収 益 状 況	△17.2		△9.1		△25.0		△24.0		△13.6		△10.0	
	雇 用 人 員	△6.1		4.5		△11.1		△12.0		△4.3		△10.0	

※DIとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目について「増加」(好転、やや好転)した企業割合から、「減少」(やや悪化、悪化)した企業割合を差し引いた値である。例えば、売上で「増加」25%、「不変」60%、「減少」15%の場合のDIは、25-15=10となる。

今後も、四半期ごとに景況調査を実施いたしますので、ご協力の程よろしくお願いたします。  
なお、詳しい指標は、当所ホームページの「景況調査」のページをご覧ください。